

パブリックコメント

第三次湖南省総合計画（案）

「第三次湖南省総合計画（案）」にかかるパブリックコメント手続きの結果、寄せられたご意見やご提案とそれに対する考え方をお知らせします。

原案に反映しないものも、今後の施策の参考にさせていただきます。

ご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。

1. 意見募集期間 令和7年8月22日（金）から令和7年9月22日（月）

2. 意見の件数 18件（18名）

〔内訳〕

（1）原案を修正するもの・・・・・・・・・・2件

（2）原案に反映しないもの・・・・・・・・・・14件

（3）既に原案に記載済みのもの・・・・・・1件

（4）その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・1件

	ご意見やご提案など	市の考え方
1	湖南省夏見の総合体育館にエアコンの設置をお願いします 熱中症リスクが高く、非常に危険です	近年の気温上昇は著しく、特に夏場の総合体育館内の気温は非常に高くなっております。その際、暑さ指数である WBGT 数値が 31 を超えた場合は、使用中止の注意喚起を行っております。 湖南省公共施設等総合管理計画において継続利用が位置付けられた社会体育施設に空調設備の導入を検討していきたいと考えており、利用料金の改定等とあわせて計画的かつ緊急性、また利用率などの状況を考慮しながら、市民にとって利用しやすい施設になるよう検討してまいります。 スポーツに親しむ環境づくり・施設の充実を進めていく参考とさせていただきます。〔P79、117、141 参照〕
2	13p 2. 湖南省の現状 ■公共交通 39p 政策テーマ 3-1：公共交通 いずれも、民間バス(滋賀バス湖南野洲線、名神高速バス京都線)について、一言も触れていない。民間事業者である JR 西日本の草津線について触れているので、民間の公共交通網を除いているということではないはず。 これらの民間バス網は、菩提寺住民の野洲方面との移動として不可欠である一方、観光を考えるなら名古屋駅・京都駅から乗り換えなしで菩提寺 PA まで来れる名神高速バスも大事な誘客手段になりえるはずである。 前回の総合計画策定時、菩提寺コミュニティセンターで行われた意見交換会でも同	JR と結ぶ民間の路線バス等の二次交通は、コミュニティバス同様に暮らしを支える地域交通として重要と考えます。 本総合計画は、「公共交通」を重要な政策テーマに位置付けており、個別計画(湖南省地域公共交通計画)では、「他分野の移動施策との連携」についても言及しておりますので、民間の送迎輸送との連携におけるダイヤや停留所位置の調整等を進めていく参考とさせていただきます。 ご意見のとおり、自然を生かし、自然と共生するまちづくりにおい

	じ発言をしたが、せめて現状のページに、これら民間バス網について記載できないのか。(本来であれば計画に盛り込んで欲しいが、せめて現況として捉えて欲しい。10年経ってもあえて総合計画の現況から外す必要があるのであれば、その理由を知りたい) 25p 脱炭素に取り組むまち これも前回の総合計画策定時、菩提寺コミュニティセンターで行われた意見交換会で同じ発言をしているが、 湖南市はバイコロジーの道(自転車道の種類)が整備され、中高生の自転車通学の主要交通路になっている。通学のために子どもたちに基礎的な自転車教育がされている。バイコロジーの道自体は、昭和50年代に県下の市町で整備されたが、日々通学路として活用するような使い方をしているのは湖南市だけである。自転車で移動するルートが整備されているのは、脱炭素時代の移動(自転車の活用)の基盤整備がされている点で他市に比べた大きなアドバンテージのはずだが、全ページに渡って自転車が一言も触れられていないのは、10年経ってもなんともならないのか。	てバイコロジーの役割は重要であることから、基本構想 P33/まちづくりの目標 2/うるおいのあるまちをつくろう/第4段落目を、「市内の個性的な公園やプロムナード、バイコロジーなどは、地域住民の日常に安らぎを提供するとともに、市外からの訪問者を惹きつける魅力的な空間となる可能性を秘めています。」に修正し、「先行的な政策で脱炭素に取り組むまちづくり」を進めていく参考とさせていただきます。〔P26 参照〕
3	まずは、日本人ファーストで考えていただきたい。何でもかんでもグローバル化と言いますが、それによって日本が日本でなくなっていくのなら、グローバル化なんていない。給料が上がっても、税金も上がるので、手取りが増えない。正規のルートで入国し、きちんと税金を払い、日本のルールにしたがって生活されている外国の方は問題ないですが、税金を払っておられない外国の方に一生懸命働いて納めている	本総合計画は、「多文化共生」を重要な政策テーマに位置付けており、個別計画の「湖南市多文化共生推進プラン With KONAN PlanⅢ」では、「交流から理解へ」「理解から協働へ」「協働から創造へ」を基本方針として、段階に応じた取組みを行っております。本市の外国人比率は滋賀県内で一番高く、定住する外国人も増加傾向

	税金を使われることには納得がいきません。一生懸命することがバカらしく思えてしまいます。	にあるため、異なる文化や価値観を持つ人々が共に生活し、互いに理解し合うことが今まで以上に求められています。今後も、多文化共生推進プランに基づき、すべての市民が安心して暮らすことができる地域社会の創造に向けて取り組んでまいります。
4	消防署の建て替えは賛成ですが、市庁舎の建て替えは本当に必要なのか耐震性と言っても南海トラフ地震が湖南省に影響はどこまであるのか補強でいいのでは今後の若者に借金を残さない事を考えないと甲賀市と合併した方が良くかも？ JRの駅が3駅ある中今後の湖南省の発展、1号線の開発発展を考え今は湖南省素通りで甲賀市へ行ってしまいう税収upする事を考える方がいいのでは	新庁舎整備につきましては、大規模災害時の機能維持と、市民の利便性向上、行政運営の効率化を図り、持続可能な地域づくりを目指すものであり、防災力向上の観点からも必要と考えています。 住みたいと思える住宅地の開発や既存商店街や沿道まちづくりの活性化、駅周辺に憩いの場を整備するなど3駅周辺にさまざまな都市機能が集積するまちづくりを進めていく参考とさせていただきます。〔P40 参照〕
5	2) 市民・NPO 主導の再生拠点（尾道空き家再生プロジェクト） 仕組み：空き家の発掘→改修→滞在・店舗化を市民協働で継続。空き家バンクや短期滞在中で“関係人口”も創出。 湖南省版：駅前・旧街道に“お試し滞在拠点”を設け、改修前提の短期賃貸・POP-UP 出店を容易に。 3) 改装可能賃貸（松戸「MAD City」） 仕組み：改装 OK・原状回復不要の賃貸で若手・クリエイターを呼び込み、空室に手を入れて価値を共創。 MAD City：松戸より DIY と暮らし、物件情報を発信 湖南省版：駅周辺の木造大きめ住宅を“改装	本市における空き家対策に関する取組みにつきましては、総合戦略「計画的な市街地・住環境整備」に記載のとおり、今後も空き家対策を推進していく予定であります。ご意見いただきました全国市町村における様々な取組みにつきましては、本市における今後の住環境の整備を進めていく参考とさせていただきます。〔P182 参照〕

	可”スキームへ。工事届テンプレと最低安全基準を整備し、審査を軽量化。 5) 空き家×再エネ・防災拠点化（ソーラークルー） 仕組み：空き家を借上げ→リノベ→太陽光＋蓄電/防災機能を付与し、平時は交流、災害時は電力・避難拠点に。国の表彰・事例化済。 環境省デコ活 湖南版：駅徒歩圏のに“まち電（防災）拠点”を1件創出→、町内会と運用規約を作成。 6) 移住の“助走”住宅（神山つなぐ公社） 仕組み：空き家をすみはじめ住宅として数か月～1年試住→地域適合を見て定住へ。国の空き家対策モデル事業にも採択。 国土交通省 イン神山 神山町のいまを伝える 湖南版：駅圏に“試住（おためし湖南）”を設定。 ホームシェア（高齢世帯の空き部屋＋学生/若手）高齢者の空き部屋に学生・若手が家賃低廉＋週数時間の家事・見守り提供で入居するホームシェア制度。市がマッチング・身元確認・定期モニタリングを担保する。 以上です。 ※人口減と空き家対策について 実務者（工務店・不動産）として空き家の有効活用について思っていること。 現状 昭和20～40年代 農地解放の影響で当時建てられた大きな木造住宅があるが少子高齢化や親と一緒に住みたくない、地域の行事が面倒だ、便利なところに新築を建てた などなど様々な理由で老夫婦だけで住んでいる事例が多い。また	
--	---	--

	それら多くの家が経年変化でメンテナンスが必要になっていたりバリアフリーでなかったり 改修するのに大きいがゆえ維持または改修するのに多額の費用が掛かる。 現状で空き家 空地になっているところについては、売り出しされている事例が少ない。理由の一つが金銭的に困っていない、先祖代々の家を自分の代で処分するのは。。等金銭や感情論でそのままになっていることがある。 そこで。。。。 石部駅・甲西駅・三雲駅を核にした「駅勢圏コンパクト＋機能凝縮」型の計画強化 市民意向調査では、全年代で交通利便性が重要視されています。基本計画でも JR 草津線の乗降増を KPI に掲げ、公共交通の見直しを指標化されています。また空き家対策と人口減の問題もありました。解決の一つに駅利用を実質的に増やすことかと感じました。 駅徒歩圏で居住・子育て・医療・買物・仕事で日常完結する土地利用の転換をご検討いただければと。。 提案：人口減＋空き家対策として 駅勢圏×既存集落の“内側優先”で空き家を暮らしと防災の資産へ 石部・甲西・三雲の駅徒歩圏 旧集落で、、、 ①サブリース借上げ＋基金回収（郡上市「チームまちや」方式）を導入し、改修費を家賃差額で 10 年回収、所有者の費用・心理負担を軽減、 ②改装可能賃貸（松戸「MAD City」）で若手・創業者が手を入れられる空間を増やす、	
--	--	--

	③空き家×再エネ・防災拠点（ソーラークルー）を駅周辺に 1 か所整備、平時は交流・非常時は電力拠点化、 ④試住（すみはじめ）＋ホームシェアで予備軍の発生抑制と見守りを両立。断熱・耐震・バリアの定額補助とワンストップ窓口を併設し、入居化率・一次エネ削減・停電耐性等の KPI を明示。外側に広げず内側を再生する方針を計画。 上記参考にした国内での取り組み例 1）サブリース借上げ＋基金回収（郡上市「チームまちや」） 仕組み：自治体・公社が空き家を 10 年借上げ → 改修 → サブリース。改修費は家賃差額で 10 年回収して基金へ返戻。所有者負担・心理的ハードルを最小化。 湖南版として：市（or 外郭団体）に**「湖南まちや基金」を設置。対象は駅徒歩圏・旧集落の二重点**。改修は断熱・耐震・バリアを標準仕様で。	
6	消防署の新築計画は致し方ありません。 ただ西市役所の新築はまだ早い！ 水口はボロボロ市役所状態だったのにも関わらず新築選挙のときは現市長は落選しました。 これでは民意は得られません。 まだまだ他に税金使うところあるでしょう！ 道なんかベコベコですよ。	総合計画の観点からの回答は差し控えますが、ご意見をありがとうございます。
7	他の市にはないサービスの提供。 ・湖南市エリアだけの湖南市民のための WIFI ・湖南市エリアの白タク ・他市との人口の取り合いをしているだけなら、60 歳からの街に方向転換。セカンドキャリアは湖南市で！若者は草津水	だれもが便利に移動できる交通環境の形成に向けて新しい交通手段の導入が求められており、財源を活用しながら、湖南市の特性を生かしたまちづくりを進めていく参考とさせていただきます。《P39 参照》

	口へ 年配の方への施設を充実させるなど ・湖南省の方向性が見えてこない 魅力的なお店の誘致 ・一号線の空き地が多すぎる問題（他市の方から馬鹿にされてる） ・水口、草津、守山に出かける（エコ商品の補助金も湖南省で購入に限るとあったが、湖南省の店に選択肢が少ない） 学校給食問題 ・小鮎など地元の特産物は給食に不向き（残菜で、食品ロスになっている） ・子供が好きな食事を積極的に提供すべき（たくさん食べればお菓子など間食が控えるのでは？）	魅力歴なお店の誘致について、「魅力ある商業の推進」の実施方針に記載のあるとおり、「地域性に応じた土地利用の誘導」や「商業・サービス機能の集積・充実」を進めていく参考とさせていただきます。〔P104 参照〕 食育の推進と安心して栄養バランスの取れた給食の提供を進めていく参考とさせていただきます。〔P40、114 参照〕
8	琵琶湖の外来植物オオバナミズキンバイの除去について。学生ボランティアとして除去活動を多々行っているが、除去してもしてもまた生えてくるのが問題だと考える。除去活動の費用も、除去する側が負担している現状がある。もっと助成金が増えて活動を増やしていただきたい。	基本計画 施策 3 実施方針「水辺の環境の保全」に記載のあるとおり、「河川環境美化と保全活動への支援」を進めていく参考とさせていただきます。〔P83 参照〕
9	湖南省では昨年度にて多頭飼育崩壊が起きました。その背景には、相談場所が無かったり、孤立が背景にありました。人福祉、動物福祉に寄り添う街づくりが必要であると感じています。 ペット防災の推進も必要です。災害時はペット飼われています。 地域猫政策。 （地域解決をはかる）	多頭飼育崩壊について、今後も関係部署や滋賀県動物保護管理センターと連携して問題解決に向けて取り組みたいと考えております。 ペット防災については、NPO 法人日本動物介護センターと「災害時における動物救護活動に関する協定」を結んでおり、災害時におけるペットの一時保護や、負傷した被災動物の応急手当実施などの支援があります。 また、個別計画（湖南省地域防災計画・湖南省避難所開設運営マ

		ニユアル)では、避難所におけるペットの飼育ルールについても言及しており、地域の中で理解が広がり共生の取組みが深まっていければと考えます。 地域猫対策については、滋賀県で地域猫活動の補助金制度があります。また、公益財団法人どうぶつ基金が不妊手術・ワクチン・ノミ駆除薬の費用を全額負担する「さくらねこ無料不妊手術事業」に湖南市も参加しています。地域猫活動を支援して飼い主のいない猫の繁殖を抑制し、地域の公衆衛生の向上と良好な生活環境の構築を促進できるよう努めていきます。
10	第五章市民文化について 社会人のスポーツクラブに入りやすい仕組みがあると良いと思います。 図書館のスペースで展示をするというような市民が企画を出して実施するような協働の仕組みがあると良いと思います。 観光名所のようなものじゃなくて、幸福度が高いとか暮らしが良いをPRしていくのも良いと思いました。 第四章こどもが主役について 大人が得意なことを子どもと体験して教える仕組みがあると良いと思います。スポーツや、野菜づくりなど 子ども議会で、実施予算もついて進められると良い仕組みになると思います。	社会人のスポーツクラブに入りやすい仕組みとのご意見について、湖南市スポーツ協会と連携し様々なスポーツ種目に関する情報やイベント内容を広報こなんや市ホームページを介して発信に努めます。 市民が企画を出して実施するような協働の仕組みにつきましては、幅広い世代からの市政に対する意見・提案機会等の参考とさせていただきます。 本総合計画では「こどもまんなか」を重要な政策テーマとして位置づけており、個別計画である湖南市こども計画（令和7年3月策定）に掲げる基本方針の一つ「こ

		どもと子育てを取り巻く環境づくり」のもと、こどもが主体となる事業を部局横断的に展開していくことを検討してまいります。《P27 参照》
11	1、第4章 115 ページ 児童生徒への支援につきまして、学校支援員の人数を増やしてほしいです。通常クラスに在籍していても、支援が必要な生徒は目立ちます。 2、第4章 124 ページ 障害に対する理解の促進につきまして、障害のある人と関わる機会や交流がある地域が、石部学区に偏っているように思います。その他の地域でも、 地域交流が持てる場所や機会が、あればよいのですが、、	現在、市内すべての学校に「教員業務支援員・特別教育支援員」を配置し、必要に応じて児童生徒への合理的配慮を提供しています。限られた配置の中で有効に活用できるよう、各校に働きかけてまいります。増員につきましてはご意見として承ります。 市民や地域に障がいと障がいのある人への理解があり、障がいを理由とする差別をなくし、障がいのある人となない人が自然に交流し、かかわりあい、互いに支えあう地域共生社会を実現するため、障がいと障がいのある人への理解を深めるための事業を行います。また、地域で安心して暮らせるための生活支援を行うとともに、日常からの見守りや顔の見える関係づくりを通して、有事の際も誰もとりこぼさない体制づくりを進めます。
12	第5章市民文化を築き、育み、伝えるまちづくり 1. 若者の社会参画の促進について ・若者（主に中高生～新社会人）の活動の拠点となる実際の場合づくり ・モデル事業となる企画・伴走 ・若者の取り組みの発表・集大成となる機会のサポート →これらを実現するための「ユースセンタ	本総合計画には直接的な言及はありませんが、個別計画である湖南市こども計画（令和7年3月策定）では基本方針の一つに「青年期における若者への支援」を掲げ、こども・若者の居場所づくりを重点課題に位置づけております。「若者の居場所」としてのユースセン

	一」(他市町でも行っているところあり)を作ってしっかりサポートしていく仕組みづくり	ターの設置については、先進的に取り組んでいる市町の事例を参考にしながら検討してまいります。
13	第4章5. 高齢者福祉の充実施策1. 地域ネットワーク体制の確立について ・自治会未加入、高齢者(単身者の増加)のネットワーク体制について ・自治会からもれている方々のネットワークについては(特にアパート住まい)課題と感じています。	ご意見のとおり、地域の帰属意識や連帯感が薄れつつあり、区・自治会の加入率の低下、地域コミュニティの希薄化が進みつつあります。湖南省版小規模多機能自治を重要な政策テーマに位置付けており、市民・地域・行政の協働による見守りや支援ができる地域体制の整備に取り組んでまいります。
14	第三次湖南省総合計画(案)について拝見しました。将来の湖南省のまちづくりに向けた取り組みに尽力いただいていることに、まず感謝申し上げます。 さて、計画の中で「外国人との共生」や「多文化共生の推進」について触れられていましたが、その点について一市民として不安に思っていることがあり、意見を述べさせていただきます。 湖南省はすでに多くの外国人の方が暮らしており、多文化的な地域になりつつあることは理解しております。ただ、最近では全国的にも、外国人とのトラブルや治安の悪化を懸念するような報道・動画なども散見され、どうしても不安を感じてしまいます。 多様性や国際化の重要性は理解しつつも、急激な人口構成の変化によって、日本人市民の暮らしや治安、地域の文化・価値観が損なわれることのないよう、慎重な受け入れ体制や具体的なルールづくりをお願い	湖南省の地域特性の一つとして、多くの外国人のかたが住まれていることが挙げられます(令和7年10月1日現在:4,255人、2,924世帯、37か国の外国人市民)。湖南省では、様々な国籍を持つ外国人市民が地域社会の一員として、経済活動やコミュニティ活動に貢献されています。日常生活におけるサービスや情報、例えばごみ出しのルールなどは、言葉の壁や文化の違いから不便を感じられることがあります。ごみ出しに関しては、日本人にとっても問題が発生しやすいことです。しかしながら、これらは対話等により解決が可能な課題と考えております。 湖南省においては、それぞれの地域が持つ独自の魅力や強みを生かし、同時に世界の動向や多様な文化を視野に入れながら、より豊かな地域を創造していくことが、今、大切になっています。

	したいと思っております。 例えば、文化や生活習慣の違いによる摩擦が起きないようにするための教育やサポート体制、日本人住民との橋渡しとなるような取り組み、地域の安全を守る仕組みなどを計画に明示していただけると安心できます。 外国人住民の人権を尊重しながらも、地域の住民が安心して暮らせるバランスの取れた政策運営を強く希望します	人権の尊重を基盤とし、市民一人ひとりが希望を持って暮らせるライフスタイルを実現するために、多様な人々が互いの存在を認め合い、支え合いながら共に生きるというまちづくりの理念を大切に育んでまいります。 なお、本総合計画は、多文化共生を重要な政策テーマに位置付けており、個別計画の「湖南省多文化共生推進プラン With KONAN PlanⅢ」では、「交流から理解へ」「理解から協働へ」「協働から創造へ」を基本方針として、段階に応じた取組を行っております。 基本計画 第1章 政策4「外国人市民の地域定着、生活支援の充実」を進めていく参考とさせていただきます。〔P30,72～73 参照〕
15	第3部 P.116 基本計画施策5 家庭・地域との連携と協働 実施方針に追加 ・中学校学区単位での教育委員、学校教職員と地域住民との対話集会(令和4年3月議会で当時の松浦教育長より発言有) ・市民にとって闇の世界である学校図書館、家庭からネットで蔵書検索できるようにして有害図書の一掃、及び非行防止に注力 (参考)過去に一市民の調査で明らかになった有害図書のコピー、市民の抗議で校長室預かりになる。	令和4年12月議会では「市民や教育現場の声を教育施策に反映していくことは大変重要なことから、教育委員が各学校運営協議会理事やまちづくり協議会役員等、地域の方々と懇談する機会や、学校教職員との意見交換の機会の充実に努めます。」と当時の松浦教育長が答弁しています。 現在、各学校運営協議会において、地域住民と学校教職員が熟議する時間を持っています。教育委員はその場に参加し、教育委員としての意見を述べるなどしていただいています。今後もこうした場を大切にしていまいります。 ご意見をいただきました「家庭

		からネットで蔵書検索」につきましては、学校図書館の蔵書の選定や運用について、年齢に応じた適切な内容であるかどうか、教育的な価値があるかどうか等を基準に、学校毎に慎重に行っているところです。現時点において、学校図書館の蔵書情報を一般家庭からインターネット上で検索可能とすることは、困難であると判断しております。 蔵書の選定は、司書教諭をはじめとして教職員が文部科学省の指針や基準等*を参考に教育的効果や学習活動との関連を考慮して行っており、外部からの一律の判断で「有害」とすることには慎重な対応が必要です。 学校図書館は、教育活動の一貫として自主的に運営されており、地域社会との連携は大切にしつつも、教育現場の判断を尊重する必要があります。 これらの理由により、現時点ではご要望の内容に応じることは出来かねますが、今後も学校図書館蔵書の選定と運用にあたっては、児童生徒の発達段階や社会的背景を踏まえた適切な対応に努めてまいります。 *「学校図書館図書整備等の充実について（通知）」平成 19 年 4 月 16 日、学習指導要領、「学校図書館活用教育実践事例集」
16	p 2 6 まちづくりの目標「みんなで共に進める仕	人材育成の中には、社会教育の持つ課題（福祉・健康・人権・環

組みをつくろう」で、重要な政策テーマの3つめには「人材育成」と書かれています。 【提案】「人材育成」を「社会教育」もしくは、「社会教育・人材育成」に差し替えて頂きたいです。 【理由①】市民がまちづくり活動をする場合、福祉面にしろ防災面にしろ、それを下支えする生涯学習・社会教育は必要不可欠です。(社会の課題や急激な変化への気づきや対応、生涯学習・社会教育を通じたつながりづくりが期待できるため)他市の総合計画でも、行政の「生涯学習の推進」による学びを、市民の社会貢献(地域活動・まちづくり活動)に活用することが目指されています。湖南省でもそのような方向性を明確にしたいと思っています。 本来なら挿入の文言は、「社会教育」ではなく「生涯学習」として頂きたいところですが、生涯学習については、次のページの「いきいきとした暮らしをつくろう」の政策テーマの2つ目に「生涯学習・生涯スポーツ」とあげておられ、重なってしまいます。このため、こちらのまちづくりの目標「みんなで共に進める仕組みをつくろう」では、重要な政策テーマとして、生涯学習の理念を含めての「社会教育」を記して頂きたいと思っています。 そもそも生涯学習は、スポーツ、文化芸術、文化財の分野だけではなく、市民が暮らしの中で感じる課題などすべて(例えば、環境問題や公共交通問題など)がその範囲になるはずで、p 52でせっき政策テーマ5-2として「◆生涯学習環境の充実」でその概念を記しておられますのに、この度の案の章立てでは、P 49にその理念が書かれておらず、印象が薄くなってしまっ	境・国際化・情報化など社会の変化に対応する学習)が含まれており、記載がないからといって取り組まないものではなく、多様な主体とも力を合わせて進めていきたいと考えております。 また、人材は一握りの人に限られるものではなく、市民一人ひとりが日々の学びを通じて育まれるものであり、その一助として社会教育を進めてまいります。〔P26,28,32 参照〕 「若い世代を中心とした人材が育まれています」という表現については、ご指摘のとおり「すべての世代に広く行きわたる」思いを含んでいます。ただし施策の「めざす姿」として、あまりに広げすぎではなく、若い世代を軸にしつつ幅広く育まれることを期待して記載しています。〔P70 参照〕 「めざす姿」での「学びや交流」の範囲は限定する意図はなく、むしろ幅を持たせたものであり、基本計画 P140/第5章3. 生涯学習環境の充実、教育プログラムの充実/施策1 生涯学習環境の充実のめざす姿を、「さまざまな学びや世代を超えた交流」に修正します。 また「課題解決に役立つ情報の提供」は重要ですが、市が一方的に担うのではなく、市民や関係機関と連携して取り組むものです。さ
--	--

ています。それをカバーする意味でも、こちらのページに「社会教育」を入れて頂きたいと思います。 【理由②】「人材育成」という場合、育成される人は一握りの（選ばれた）人という印象があります。目指す街の方向性に「オール市民で」や「多様な人、誰もが参画できる」と記されていますのに、「一握りの人が育成される」のは違和感があります。ここは広く市民に向けて、社会教育として行政が育成を行っていくという姿勢を出されるべきだと考えます。 p 2 8 最後の文節の 1 行目 「③人材育成」のところ 【提案】「③人材育成」を「③社会教育」もしくは「③社会教育・人材育成」に差し替えて頂きたいです。 【理由】 上記の提案・理由に合わせています。 p 3 2 政策テーマ 1－3：人材育成 のところ（タイトルのところ） 【提案】 「人材育成」を「社会教育」もしくは「社会教育・人材育成」に差し替えて頂きたいです。 【理由】 上記の提案・理由に合わせています。 p 3 2 ◆地域まちづくりの担い手の確保 の 2 段落 1 行～2 行目 「情報提供など人材育成に取り組みます」のところ 【提案】 「人材育成」を「社会教育」もしくは「社会教育・人材育成」に差し替えて頂きたいです。 【理由】 上記の提案・理由に合わせてい	らに「情報を読み解く力（メディアリテラシー）」の育成については、社会教育に限らず市全体で進めていくべき課題と考えています。 ご指摘いただきましたように、暮らしに役立つ図書館でありたいと考えますが、一方で、図書館を利用する理由は人それぞれであってよいと考えております。より多くの市民に利用いただけるよう進めてまいります。 「よりいっそう市民に開かれた図書館」は、運営にかかるものとして、実施方針 1 点目に「地域に根差した図書館」と記載しております。基本計画 P142/第 5 章 5.図書館機能の充実/施策 1 図書館機能の充実の実施方針を、「よりいっそう市民に開かれ、地域に根差した図書館」に修正します。 実施方針 4 点目では、「地域資料」に「行政資料」を含み、「収集」に「保管・提供」を含み、「情報」に「地域情報」を含むとして表現しております。
---	---

	ます。 p 7 0 第 1 章 5 地域まちづくりの担い手の確保の施策 1 の中の小見出し「めざす姿」の 5 行目 「NPO や地域まちづくり協議会などのまちづくり活動団体同士が連携しながら交流・体験を実施し、<u>若い世代を中心とした人財</u>が育まれています。」の下線部分の差替え 【提案】 「NPO や地域まちづくり協議会などのまちづくり活動団体同士が連携しながら交流・体験を実施し、<u>若い世代は未来の市民へと育まれています。</u>」下線部分を差し替えて頂きたいです。 【理由】 めざす姿が「人材が育まれています」という表現は、育まれる人材は全員ではない、つまり限られた人数という印象になります。施策の中の「めざす姿」ですので、もう少し目標を大きくし、若い世代全てを次の市民へと育てることを目指して頂きたいと思います。 p 1 4 0 第 5 章 3 生涯学習環境の充実、教育プログラムの充実 施策 1 生涯学習環境の充実「めざす姿」 「だれもが参加しやすく、<u>地域に根ざした学び や世代間交流を支える学習環境</u>が整っています。」の下線部分の差替え 【提案】 「だれもが参加しやすく、<u>様々な学びや交流を支える学習環境</u>が整っています。」下線部分を差し替えて頂きたいです。 【理由】 章立ての関係もあるかと思いますが、このページでは生涯学習の捉え方が限定的に感じられます。「めざす姿」なの	
--	--	--

で、学びや交流の範囲を限定するのではなく、「<u>様々な学びや交流を</u>」のように幅を持たせて頂きたいです。 p 1 4 0 同じく「実施方針」の3行目「多様な<u>学習機会の提供</u>と情報発信による参加啓発」の下線部分に書き加えをして頂きたいです。 【提案】「多様な学習機会や<u>課題解決に役立つ情報</u>の提供と情報発信による参加啓発」下線部分を書き加えて頂きたいです。 【理由】学習環境という場合、ハード面だけではなくソフト面も含まれるはずです。また、生涯学習では、学習動機の一つに課題解決があります。ぜひ記しておいていただきたいと思います。 p 1 4 0 同じく「実施方針」のところに3つ目の項目を加えて頂きたいです。 【提案】「<u>情報を読み解く力（メディアリテラシー）の育成・支援</u>」を挿入して頂きたいです。 【理由】フェイクニュースが後を絶ちません。SNSを原因とする問題や事件も増えています。この問題は社会教育として行政にぜひとも取組んで頂きたいと願っています。 p 1 4 2 第5章5 図書館機能の充実 施策1 図書館機能の充実 「めざす姿」の4行目「効果的な情報発信と、学習ニーズに応えるサービスの充実により、多くの市民が図書館を利用しています。」 【提案】「効果的な情報発信と、学習ニーズに応えるサービスの充実により、多くの市民が図書館を利用して<u>暮らしに役立</u>ています。」 下線部分を挿入して頂きた	
--	--

	いです。 【理由】 図書館を単に利用する時代は終わっています。図書館は、市民が個々に、「私の居場所、私の本棚、私の相談場所」として、暮らしに役立つものとして捉え、もう一步踏み込んだ利用をして頂きたいです。 P 1 4 2 同じく、「実施方針」の2項目め 「魅力ある蔵書の維持更新と図書館利用の促進」のところ 【提案】「<u>魅力ある蔵書の維持更新とよりいっそう市民に開かれた図書館利用の促進</u>」下線部分を挿入して頂きたいです。 【理由】図書館利用の促進だけでは、当たり前すぎます。どのような方向性なのかを示して頂きたいです。また「市民のニーズに応える」図書館を目指されるなら、この下線部分のような文言を加えて頂きたいと思います。 P 1 4 2 同じく、「実施方針」の4項目め 「地域資料の収集と情報発信の推進」のところ 【提案】「<u>地域資料や行政資料の収集・保管・提供と地域情報発信の推進</u>」 【理由】市民の身近にある図書館として、行政、地域、人をつなぐ機能・存在であってほしいです。ここに書くことでそのことを示して頂きたいと思います。	
17	下記の4項目について要望・提案いたします。該当箇所はページ数で示しています。 1、 高齢者対策 ①移動スーパーの運営について【P105 買い物弱者対策の推進】 北山台区では、買い物・医者通い、ほぼすべて車です。高齢家庭が増え、高齢者等	1. 高齢者対策については、現在、市内の数カ所で巡回販売をされているとお聞きしています。また、移動スーパーは日用品を購入する場だけでなく、買い物に来られた方の集いの場、交流の場となっていることも伺っております。令和

の免許返納も出てきて、且つ65歳以上の独居家庭が約80人います。車で日常生活がままならない高齢者が増えてきています。バス便は少ないながらあり、高齢者の補助もありますが、日用品の買出しは大変です。 そんな時に、移動スーパーの構想（国、トヨタ主導）が社協から説明があり、この6月からトライアルと聞いていましたが、まだ連絡はありません。 一方で民間業者の方から移動スーパーの申し出があり、自治会として受け入れ、週2回ほど、軽トラに食品を満載して巡回してもらうことになりました。1丁目公園と自治会館前の2か所で昼時間に販売。毎回、両方で5～7人位の方が利用と思います（高齢者がほとんど）。不定期に第2自治会館「ひまわり」でも販売。販売価格はかなり割高です。採算ベースでは仕方がないと思いますが、いつまでお年寄りが我慢して購入してくれるのか心配もしています。販売を定着させるには、スーパーの価格に近付ける必要があります。高齢者対策の一環として湖南省からの助成、補助が出来るか、あるいは市が事業として移動スーパーの運営をして欲しいと思います。市が絡むことで見守り支援も強化されます。因みに、この業者はスーパーのバローから仕入れをしています。 ②個別のゴミ回収について【P47 高齢者福祉の充実】 北山台区では、最近数人ですがゴミステーションまでゴミを運べない人が出ています。なんとか近隣にいる息子・娘に頼んだり、ご近所の応援でしのいでいるようです。収集コストの大幅な増加というこ	7年10月10日に湖南省社会福祉協議会から地域代表者会議にて、「このまち市場デモ（実証実験）」について案内がありました。 地域と社会福祉協議会、市、企業が連携した取組として、昨年度はアンケートにご協力いただき、今年度はこの実証実験を実施する予定です。 移動スーパーの運営等に対する市の助成や補助、市の事業としての運営などにつきましては、現在難しいと考えておりますが、民間事業所からのお申し出に関する情報提供などを行ってまいりたいと考えております。 なお、市では、地域課題を地域で解決する仕組みづくりをすすめるための「生活支援体制整備事業」を行っており、現在、市内のいくつかの地域で、日常生活における困りごとを助け合うお手伝いの仕組みが広がっています。今後も地域や社会福祉協議会とともに、地域に合った形での取組を進めてまいります。 総合計画 施策2「適正なごみ処理」について高齢福祉事業と連携して進めていく参考とさせていただきます。【P84 参照】 2. 大型商業施設を構築 魅力歴なお店の誘致について、「魅力ある商業の推進」の実施方針に記載のあるとおり、「地域性に応じた土地利用の誘導」や「商業・サー
--	---

とで戸別収集は無理との回答ですが、高齢者はこれからどんどん増えていきます、ほかの自治体では、個別回収を実施しているところもあります。ゴミ袋の値上げとかで費用を捻出方法を考えて、せめて独居で身体の不自由な方には基準を設けて戸別収集の道を開いて欲しいと思います。 2, 国道1号線沿い湖南省西地区の大型商業・飲食施設の整備【P37 活気あるまちをつくろう、P40 駅周辺のまちづくり、P104 魅力ある商業の推進】 湖南省を東西に抜ける国道一号線は、草津駅から水口まで車で走ると、草津から栗東の名神の高架橋を潜るまでは国道の両側には商店街が続きますが、石部大橋から東に湖南省を抜けていくと田園風景が続きます。東の端の手前にイオンタウン中心の商店街が固まりとしてはあります。甲賀市の泉西の交差点を過ぎると、再び水口まで国道の両側に商業施設、飲食店が続きます。草津・栗東・甲賀市と比べると、湖南省は美観的には良い面もあるが、経済活動的には大きなギャップがあると感じます。 ところで、8月23日には、高架で国道1号線が湖南省の中郡橋北から、草津市の岡本南の交差点（ダイキン工場前）まで、信号無しで繋がった。その間は当然商業・飲食店はありません。そこで、高架を降りた菩提寺の中郡橋北の交差点を超えた地域を中心に、国道1号が4車線に拡幅されるのを機に商業・飲食が併存した湖南省の西の大型商業施設を構築してもよいのではないかと思います。 3 公園整備【P36 魅力的で個性的な拠点となる公園の充実、P52 スポーツ環境・拠	ビス機能の集積・充実」を進めていく参考とさせていただきます。 【P104 参照】 3. 公園整備について 菩提寺公園は、湖南省公園等ストック再編基本計画に拠点となる公園の1つとして位置付けており、自然環境に親しめる特性を生かしながら、地域のご意見も参考にしつつ魅力的で利用しやすい公園づくりに取り組んでまいります。 4. 道路整備について S21（仮）正福寺菩提寺線につきましては、令和7年3月に改訂しました「湖南省道路整備計画」におきまして、新規の幹線道路として中期計画に位置付けたところです。本路線の期待や効果については、竜王インターチェンジを中心とした慢性的な渋滞緩和や県道22号線（主要地方道竜王石部線）から本市中心を横断する国道1号バイパスを結ぶ広域ネットワークの構築でございます。市としましても、本路線の有効性を整理し、事業化を図ることが出来るよう、取り組んでまいります。【P99 参照】
--	--

	点の充実、P80 拠点の公園の充実、P81 公園の利用・維持管理効率化】 菩提寺公園は、「拠点となる公園等」の位置付けには入っているが、現在の菩提寺公園は運動の公園と自然に親しめる公園とが別々に利用され、分離した公園になっている。運動の場としての公園（テニスコートはオムニ化して欲しい）と自然環境に親しめる公園と一体として利用されるためには、菩提寺運動広場と自然に親しめる公園との間の移動の距離を縮める必要がある。具体的には運動公園部の西側にある学童保育園から、自然に親しめる公園をつなぐ近道（ショートカット）を作る。ハイキングのできる菩提寺山の登山道入り口も近くにあり、利用度は増す。只、前提として自然公園部分については、現在は全く手入れがされておらず、木々が林立し、鬱蒼として日中も薄暗い。公園内も木々を大幅に伐採すれば（自然公園内の南半分でも）、日が差し込み公園として活性化して利用者は増えると思う。今後土地開発でさらに人口の増えていく菩提寺学区の人々の憩いの場として定着させて頂きたい。公園サポーター制度、及び指定管理者制度を是非実現して菩提寺公園も対象として欲しい。 4 道路整備について【P99 幹線道路の整備と管理】 石部の緑台地区に大きな物流倉庫会社が出来ます。これに伴って、西の大阪方向は栗東湖南インターが近くにあり問題はないのですが、東方面については、名古屋方面からの大型車は竜王インターを降りて県道22号を走り、緑台の物流倉庫見向かう車が多いと思います。又緑台から県道22号線を使い竜王インターに向かう	
--	--	--

	大型車も多いと予想されます。湖南省でも有数の人口密集地である菩提寺地区の住宅地を通る県道 22 号線を産業道路にしないために整備路線 S 21 の早期完工をお願いします。	
18	第 5 章 5, 図書館機能の充実についての記述に関する意見 施策 1 及び施策 2 の記述から考えれば、湖南省が本、読書、図書館について重視していることはうかがえるが、さらに公立図書館運営について「まちづくり」という観点に立って全体的、具体的な計画を策定する必要があるのではないかと考えます。 1 本と読書行為が人の人生に深く関わるものであることは言うまでもないと思います。それは「この本に出会ったことが私の今の人生を決めた」という人の言葉や身近な体験からも了解できることです。その読書環境を保障する上で社会として、市として図書館や書店などの完備が必要であり、特に市の公立図書館施設の整備・運営に関する責任は極めて重いものがあると考えます。 2 そのために、市は「読書環境」を市民に保障する公立図書館等・書店などに関する基本的条例を制定し、その整備のあり方に関する方向性・責任を明確にすべきではないかと考えます。 3 市は現在、「図書館機能とは図書館が提供するサービスやシステム。図書館職員が関わって直接サービスをすること。」「図書機能とは、例えば「読書環境」などを図書機能と呼ぶことから、図書館や図書館職	具体的な計画を策定する必要があるのではないかというご意見をいただきました。図書館では現在、甲西図書館リニューアル基本構想の策定に取り組んでおりますが、今後「図書館基本計画」の策定にも取り組んでいく予定をしております。いただきましたご意見につきましては、計画策定時に参考にさせていただきます。 また、建物につきましては、現在は公共施設等総合管理計画個別施設計画に基づき 2 館を 1 館に統廃合する計画です。石部図書館にかわる機能や読書環境につきましては、西庁舎周辺整備に併せて検討するとともに、中学校区での図書館サービス等につきましては、湖南省版小規模多機能自治センター構想と併せて検討していく必要があると考えています。

	員が関わらなくても成立するもの」と定義し整理されていると聞きます。 その点から私は市の行うべきことは表題にある通り「図書機能」ではなく、図書館という施設を必要とする「図書館機能」の充実であると考えます。図書館にとって必要不可欠な条件として、①図書館には利用したい人が安全に誰でも徒歩(シニアカーを含む)又は自転車、車いすなどで行ける場所に設置することが必要だと思います。これは公共交通の利用や自動車運転ができないなどの交通弱者を考慮すれば必要不可欠な条件です。読書環境整備が人生や将来に深く関わる若い世代、生活に生きがいを求める高齢者・障がいのある方などに「読書環境」を市として保障するために必須なものです。②もう一点が図書館には「図書館機能」十分に発揮できる専門家の司書が置かれ、それをサポートするスタッフの常置が必要です。単なる「図書機能」のある場所は、本がただ積まれてある場所に過ぎません。 4 従って、湖南省図書館は中央図書館(甲西中央)と、一時的には中学校区ごとに、まちづくりセンターに分館を設置します。これは状況を見ながら小学校区・まちづくりセンターへと発展させます。司書は市の財政的に無理が生じるなら、まずは掛け持ち体制で行います。中央図書館と各分館及び学校図書館との日常的な連携が必要です。 5 図書館機能の充実が市民各世代の充実した明日を育てます。その成長した市民一人ひとりによって湖南省のさらなる発	
--	---	--

	展が展望できると考えます。図書館が人にとって自由な居場所になる図書館が必要です。「図書館機能の充実」を市の基本政策の一つにすべきだと考えます。	
--	---	--